

# 新型コロナウイルス感染症による 九州の公共交通事業者・観光事業者への影響 (令和4年10月分までの実績)

九州運輸局  
令和4年12月2日

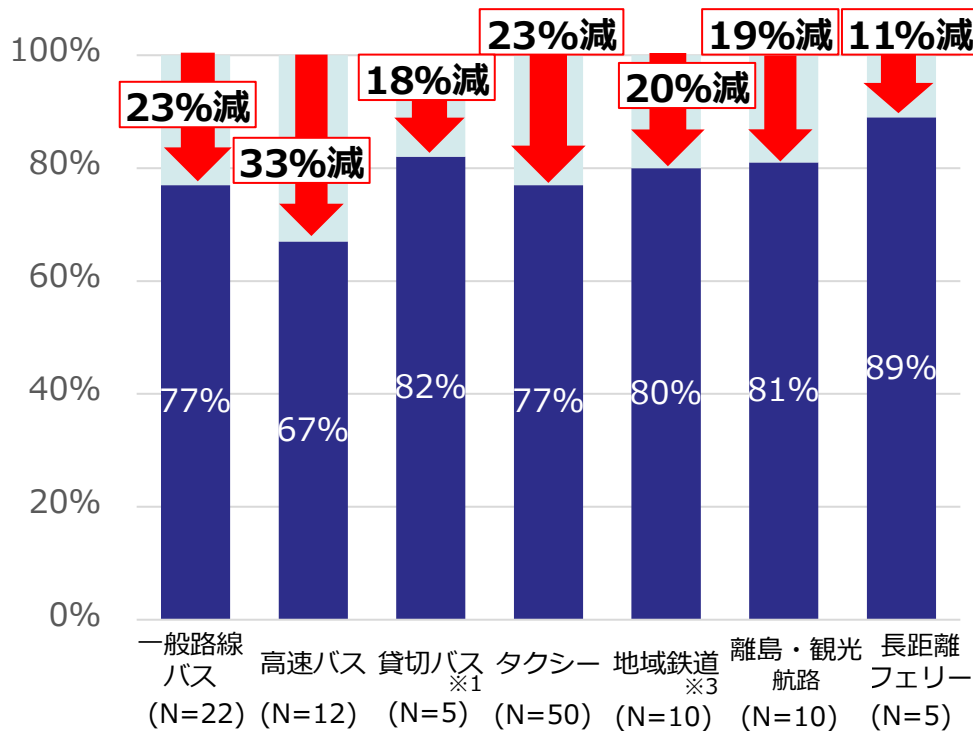
運輸と観光で九州の元気を創ります

<お問い合わせ先>  
九州運輸局交通政策部交通企画課  
榊、明受  
電話：092-472-2315  
国土交通省九州運輸局HP  
<https://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

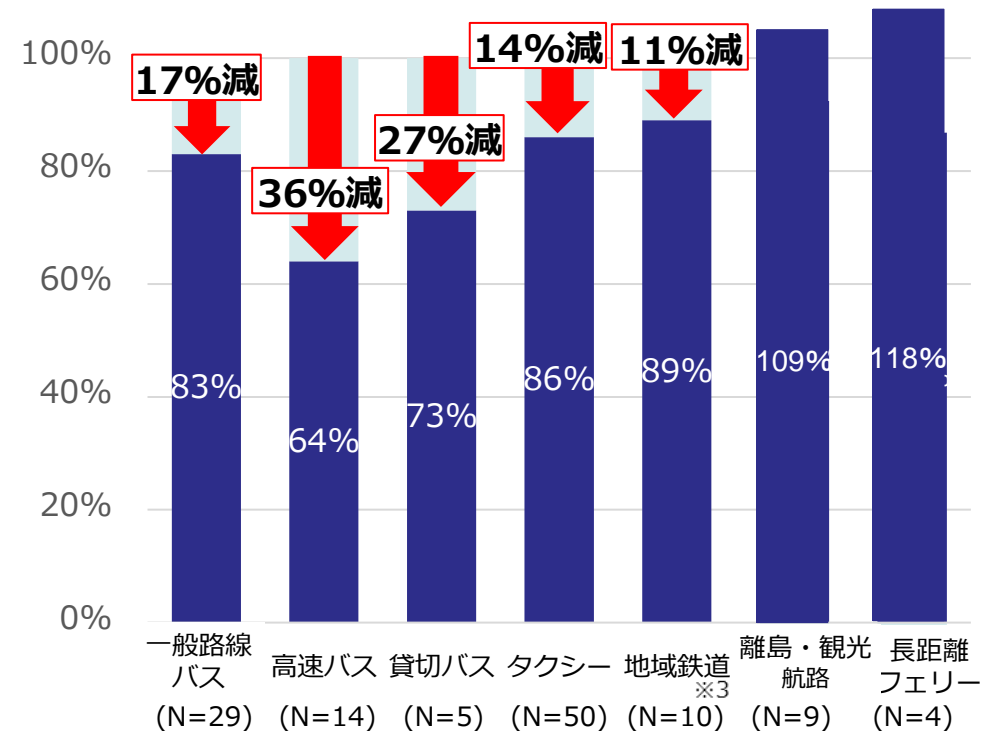


- R4.10月は、輸送人員・運送収入ともにすべてのモードで前月を上回った。
- 特に全国旅行支援の実施、西九州新幹線開業等の観光需要の回復要因により、長距離・観光関係の輸送モードが大きく改善している。
- 海上交通の運送収入はコロナ禍前を超える水準となっているが、輸送人員はコロナ禍前に至っていない。これは燃料サーチャージによる原油価格高騰分の運賃転嫁が原因と考えられる。

## 10月の輸送人員（対R1同月比）



## 10月の運送収入（対R1同月比）



対前年比 (R4.10/R3.10)	102%	104%	148%	109%	107%	127%	144%
--------------------	------	------	------	------	------	------	------

対前年比 (R4.10/R3.10)	107%	141%	150%	110%	109%	140%	121%
--------------------	------	------	------	------	------	------	------

※1 貸切バスの輸送人員に関しては、同期間の実働率の対R1年比。

※2 減少率は、回答のあった事業者の輸送人員・運送収入を足し上げて比較した業界全体の値。Nは、回答のあった事業者数。

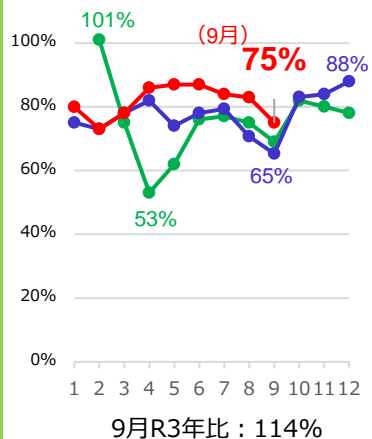
※3 地域鉄道とは、新幹線、在来幹線、都市鉄道に該当する路線以外の鉄道路線のこと（JR九州、西日本鉄道等は含まれない）。

## 輸送人員

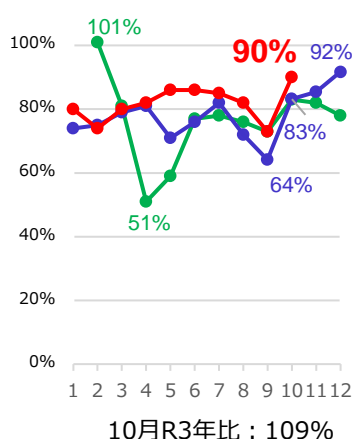
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

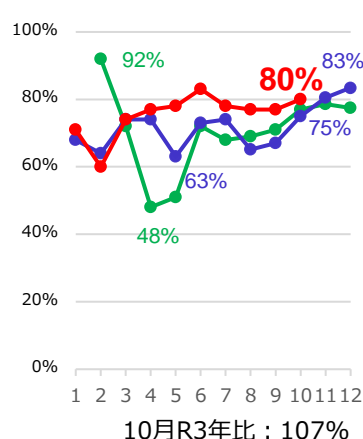
### JR九州 ※1



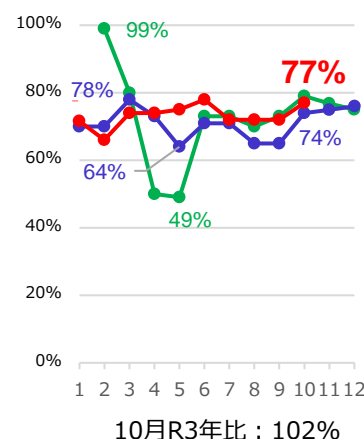
### 西日本鉄道



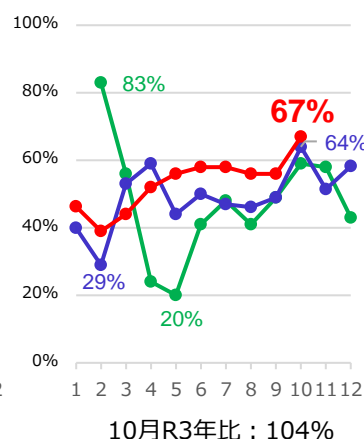
### 地域鉄道 (10社)



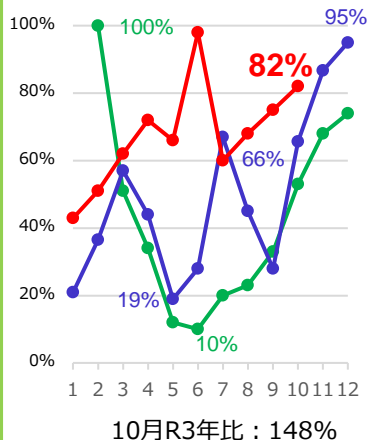
### 一般乗合バス (22社)



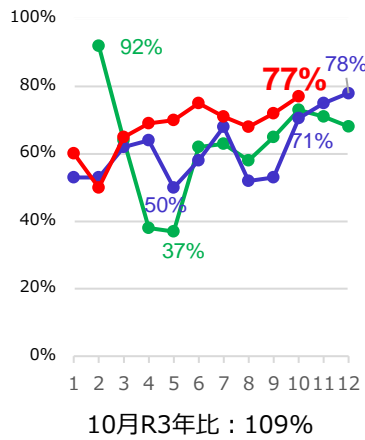
### 高速バス (12社)



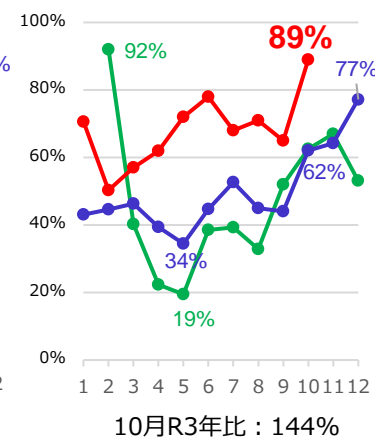
### 貸切バス (5社) ※2



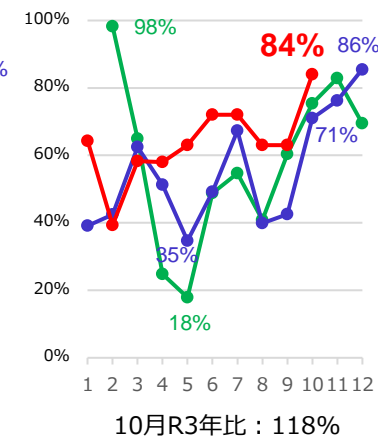
### タクシー (50社)



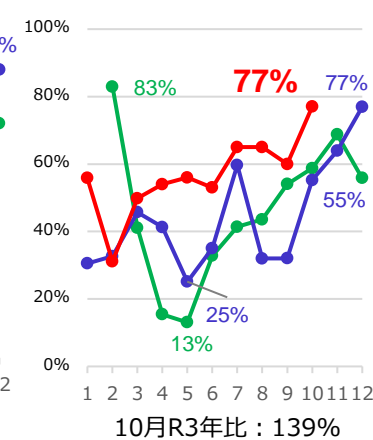
### 長距離フェリー (5社)



### 主要離島航路 (5社)



### 観光航路 (5社)



※1 JR九州の輸送人員は、令和4年9月の値。その他は、令和4年10月の値。

※2 貸切バスのみ「実働率 = (延実働車両数) / (延実在車両数)」のR1年比。

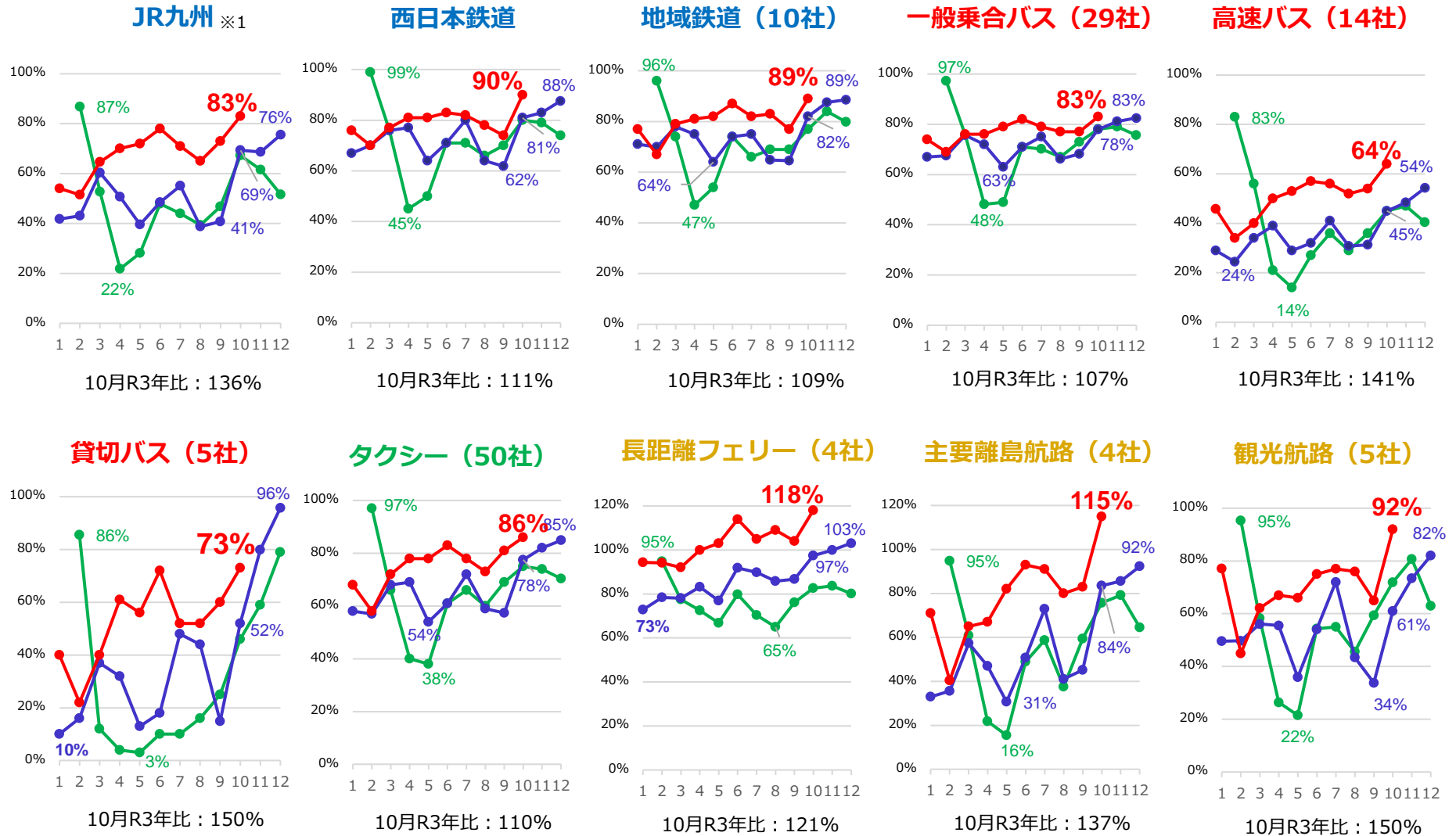
※3 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

# 九州の公共交通事業者の状況(運送収入)

## 運送収入

(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1



※1 JR九州の運送収入の数値は、同社HP (<https://www.jrkyushu.co.jp/company/ir/finance/monthly/>) に掲載の運輸取扱収入の対前年比データを基に九州運輸局で算出。

※2 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

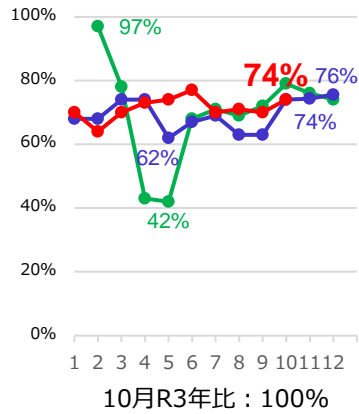
# 福岡県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

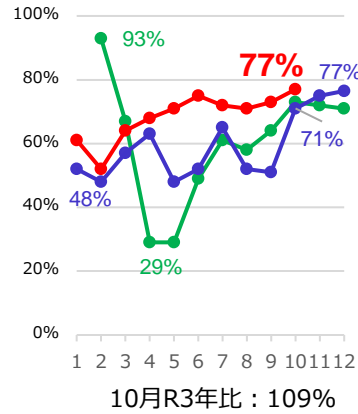
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

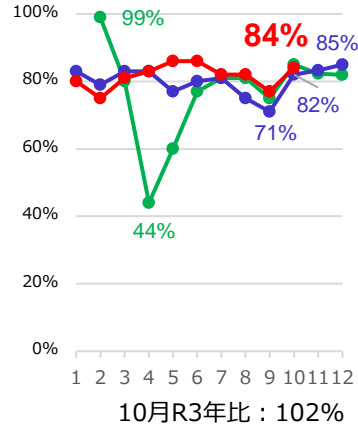
### 一般乗合バス (4社)



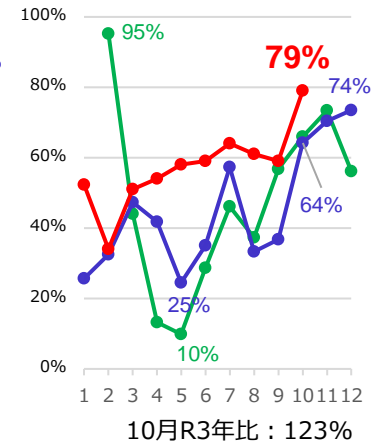
### タクシー (8社)



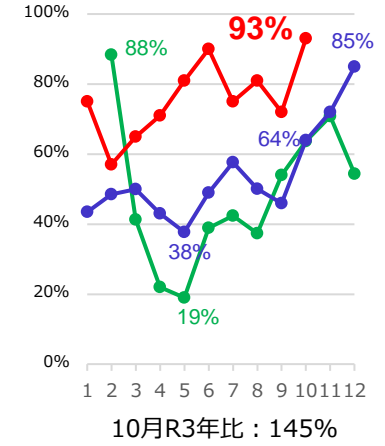
### 地域鉄道 (3社)



### 離島・観光航路 (2社)



### 長距離フェリー (3社)

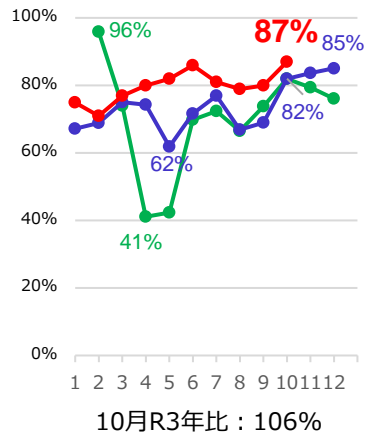


## 運送収入

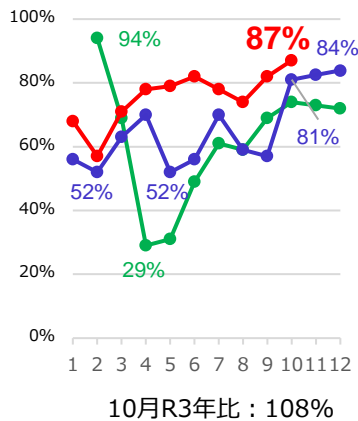
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

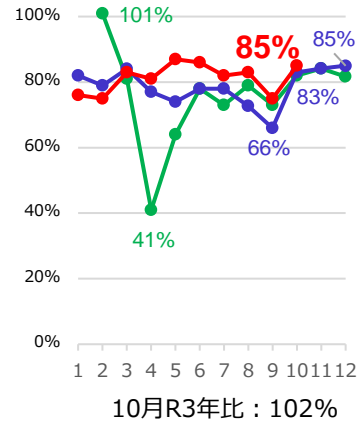
### 一般乗合バス (8社)



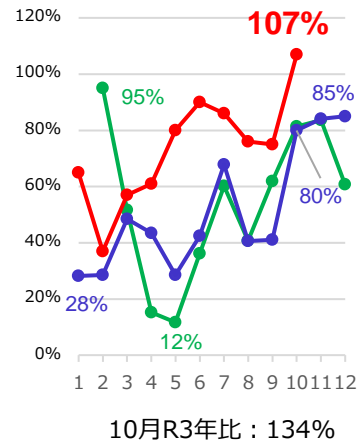
### タクシー (8社)



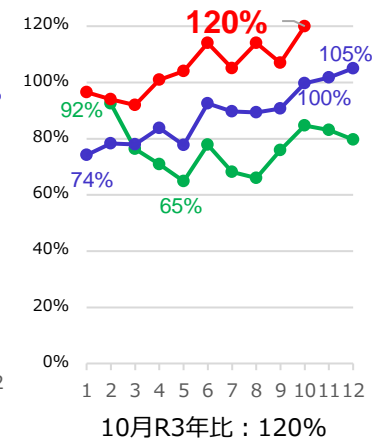
### 地域鉄道 (3社)



### 離島・観光航路 (2社)



### 長距離フェリー (3社)



※1 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

※2 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

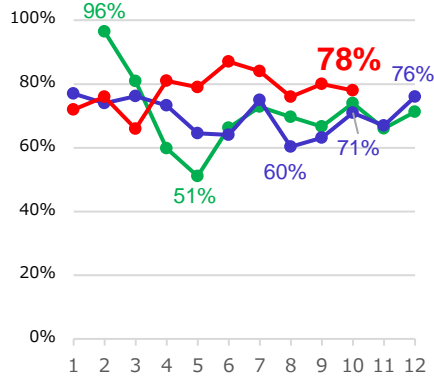
# 佐賀県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

(R1年比)

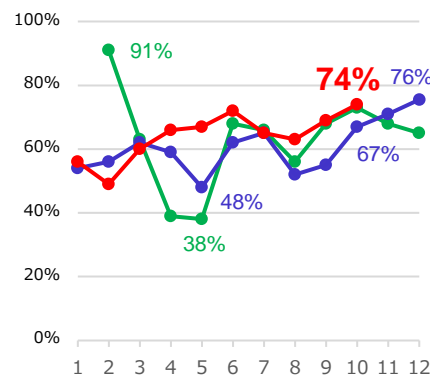
緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

### 一般乗合バス（4社）



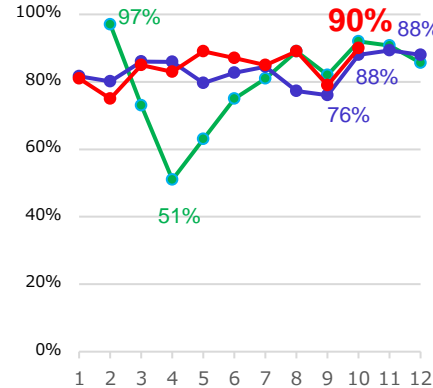
10月R3年比：111%

### タクシー（9社）



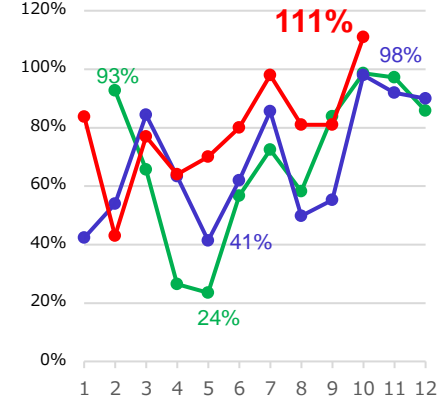
10月R3年比：110%

### 地域鉄道（1社）



10月R3年比：102%

### 離島・観光航路（1社）



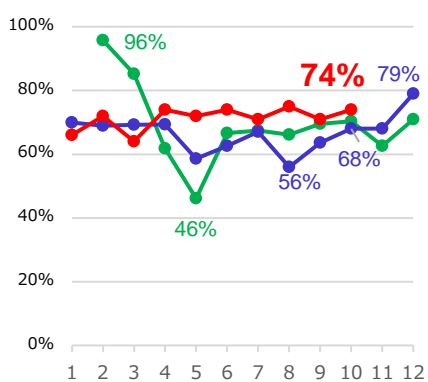
10月R3年比：114%

## 運送収入

(R1年比)

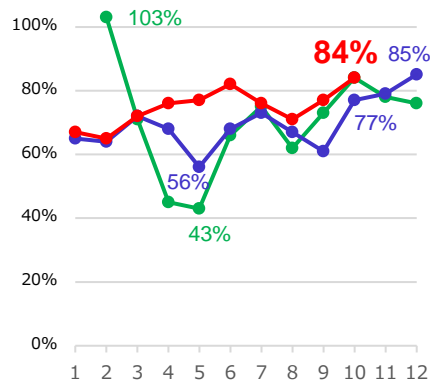
緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

### 一般乗合バス（4社）



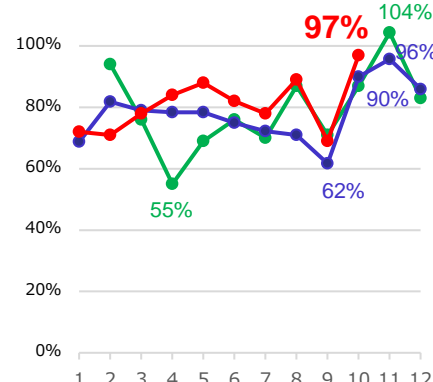
10月R3年比：108%

### タクシー（9社）



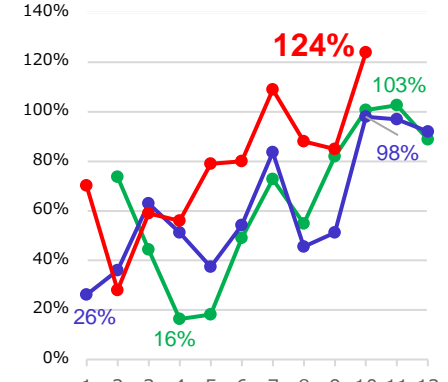
10月R3年比：109%

### 地域鉄道（1社）



10月R3年比：108%

### 離島・観光航路（1社）



10月R3年比：128%

※1 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

※2 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

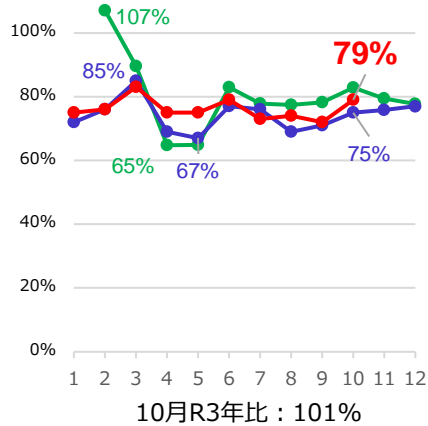
# 長崎県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

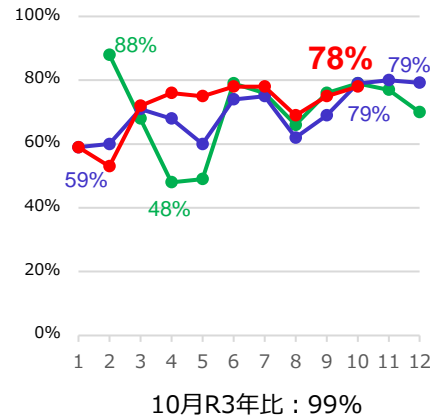
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

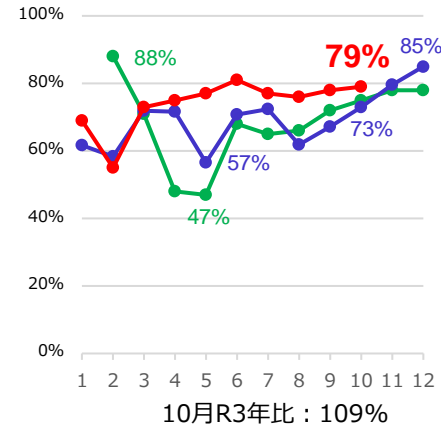
### 一般乗合バス（4社）



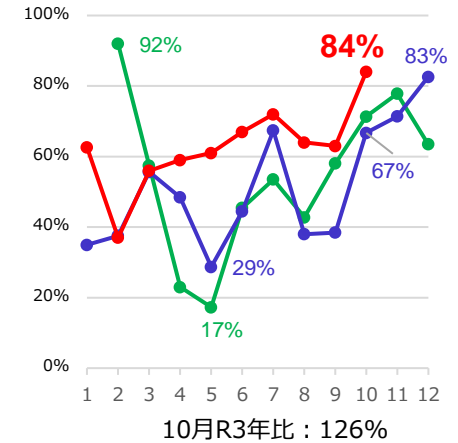
### タクシー（5社）



### 地域鉄道（3社）



### 離島・観光航路（6社）

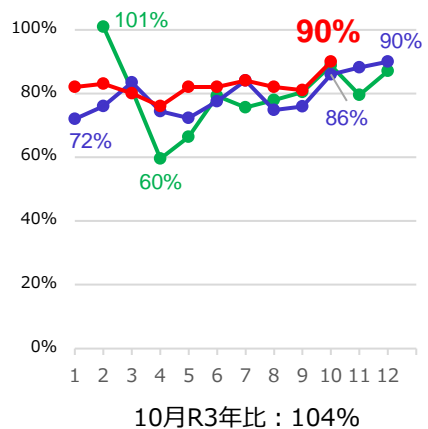


## 運送収入

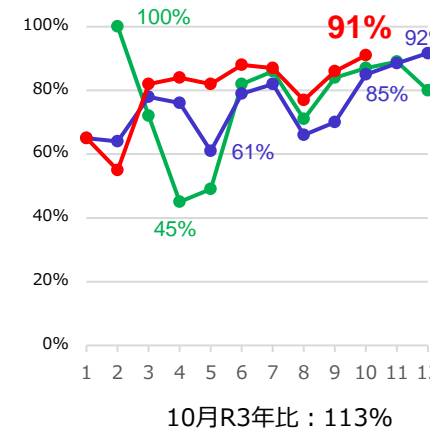
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

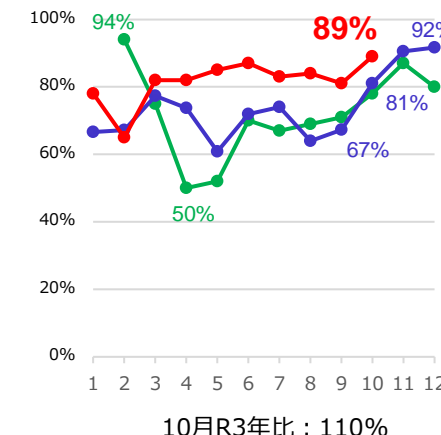
### 一般乗合バス（4社）



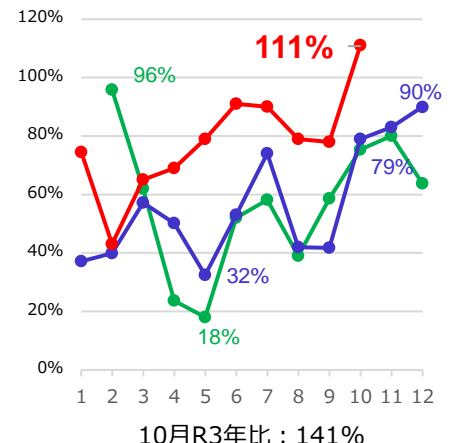
### タクシー（5社）



### 地域鉄道（3社）



### 離島・観光航路（6社）



※1 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

※2 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

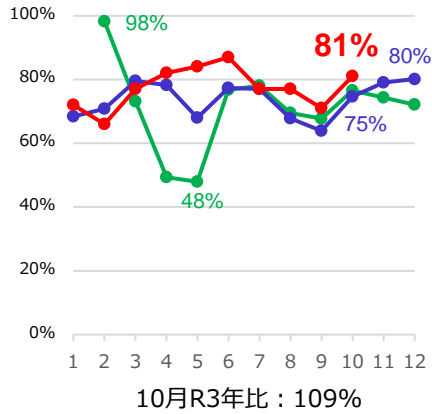
# 熊本県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

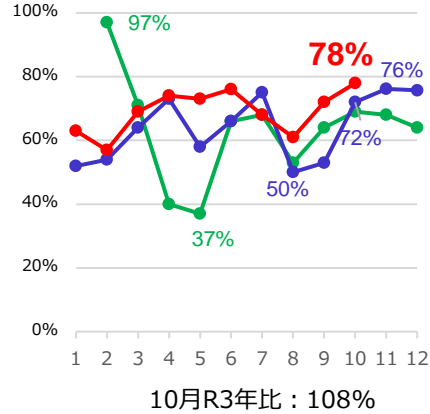
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

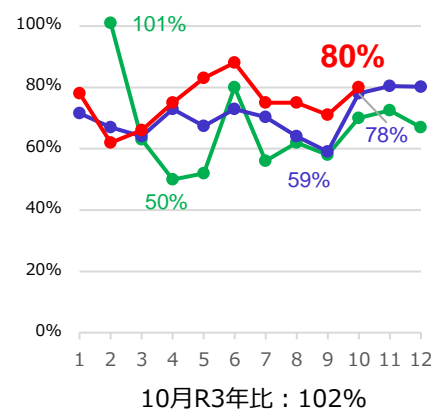
### 一般乗合バス（5社）



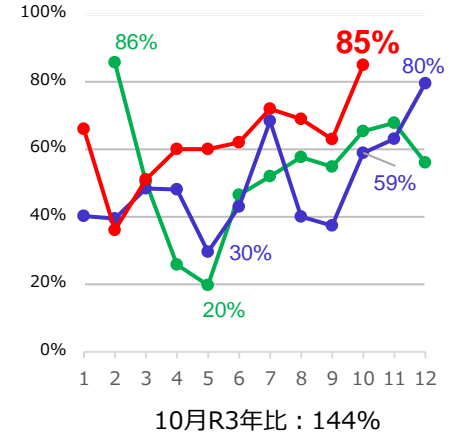
### タクシー（4社）



### 地域鉄道（4社）



### 離島・観光航路（3社）

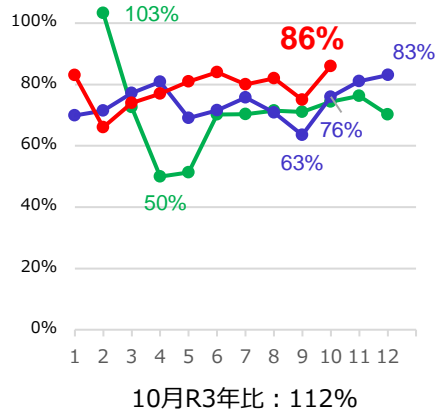


## 運送収入

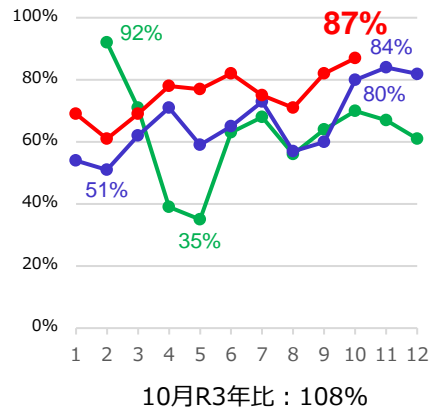
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

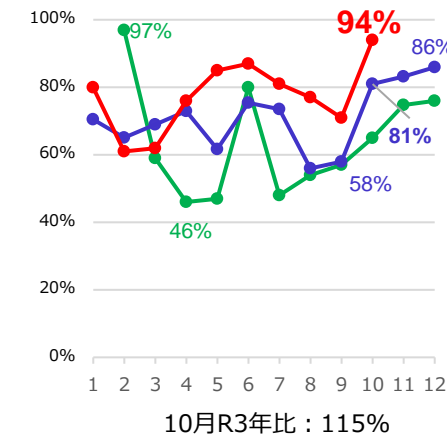
### 一般乗合バス（5社）



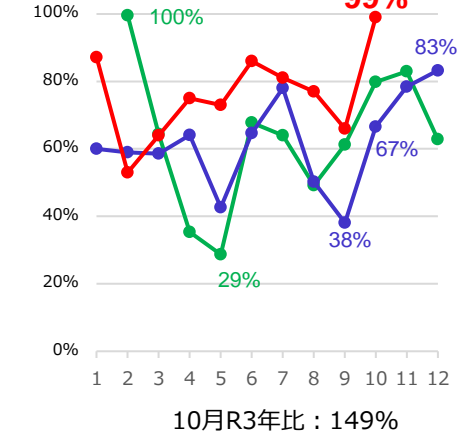
### タクシー（4社）



### 地域鉄道（4社）



### 離島・観光航路（3社）



※1 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

※2 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。



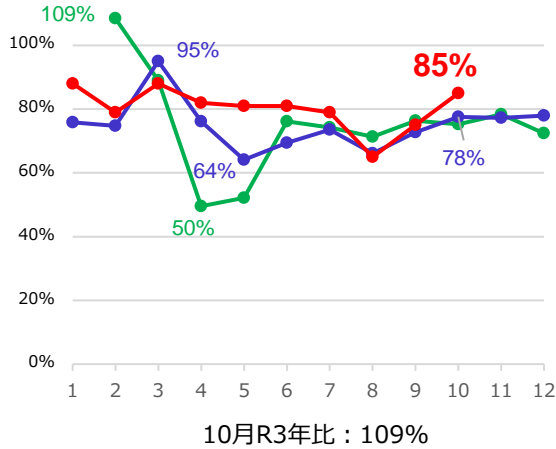
# 大分県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

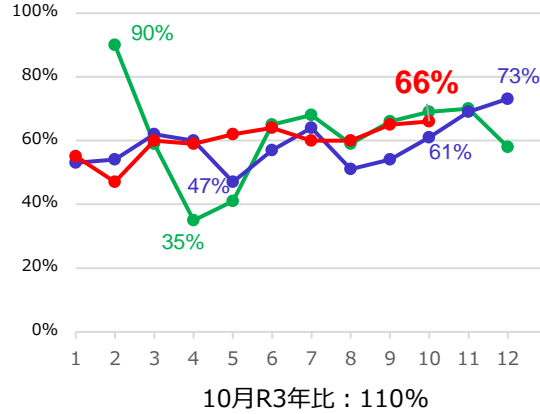
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

### 一般乗合バス（2社）

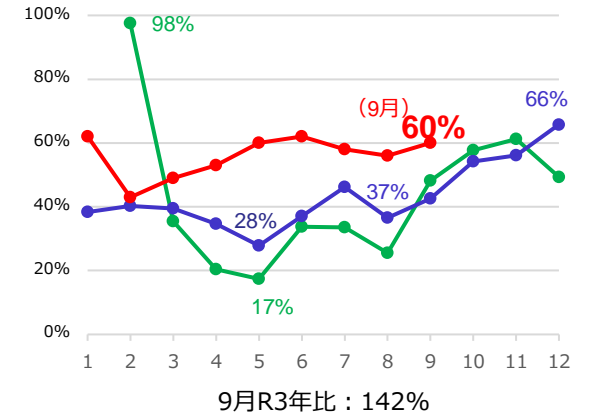


### タクシー（13社）



### 長距離フェリー（1社）

※2

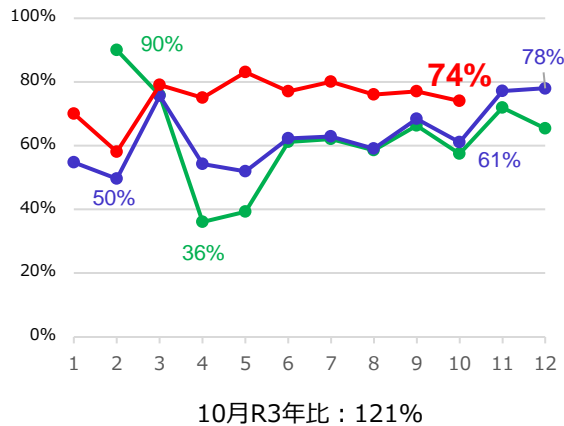


## 運送収入

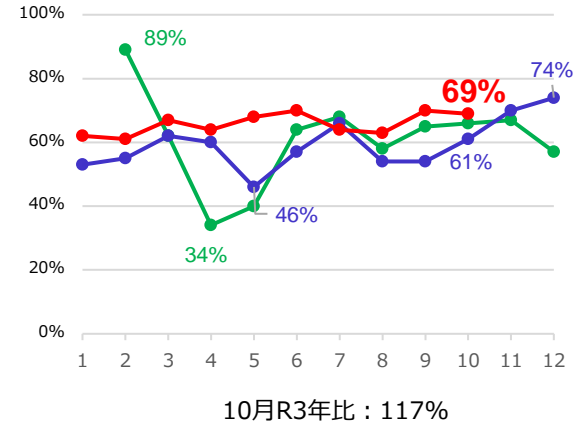
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

### 一般乗合バス（4社）



### タクシー（13社）



※1 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

※2 長距離フェリーのデータは「九州のうんゆ」からの引用。そのため、前月の実績が最新であり、また運送収入については「九州のうんゆ」で公開していないため、掲載していない。

※3 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

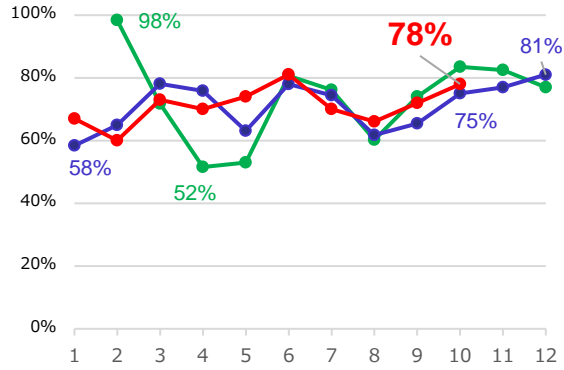
# 宮崎県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

(R1年比)

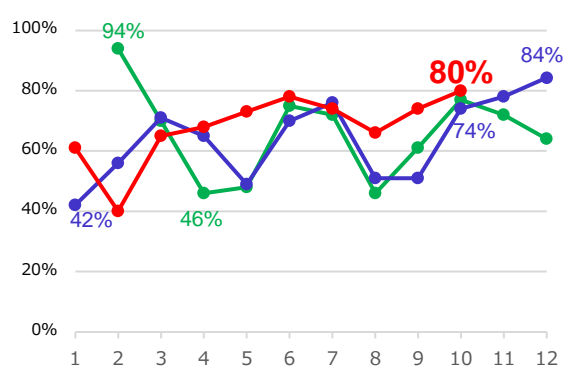
緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

### 一般乗合バス (1社)



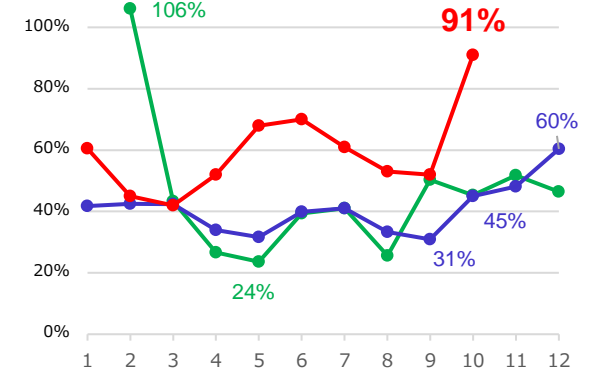
10月R3年比：104%

### タクシー (5社)



10月R3年比：108%

### 長距離フェリー (1社)



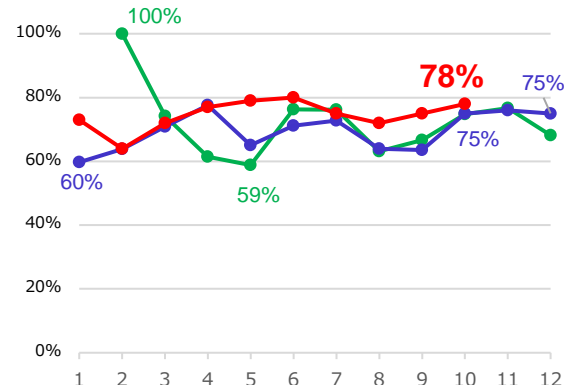
10月R3年比：203%

## 運送収入

(R1年比)

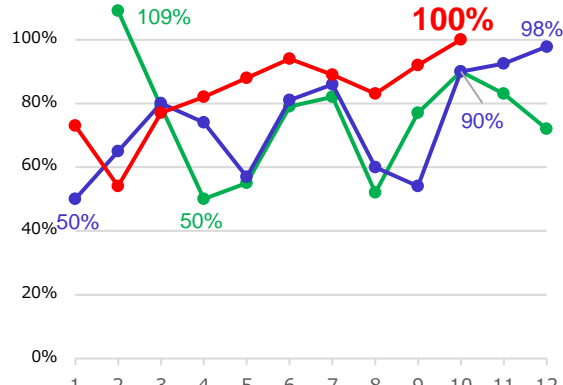
緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

### 一般乗合バス (1社)



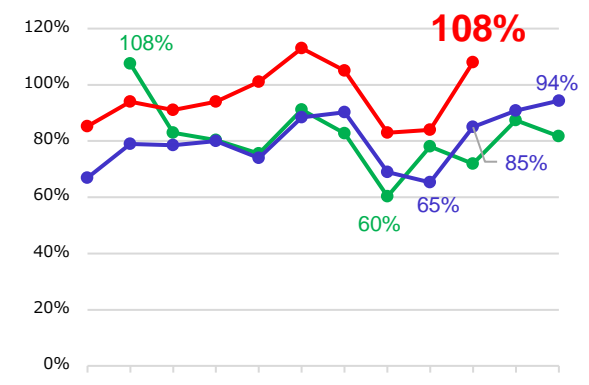
10月R3年比：104%

### タクシー (5社)



10月R3年比：111%

### 長距離フェリー (1社)



10月R3年比：127%

※1 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。

※2 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

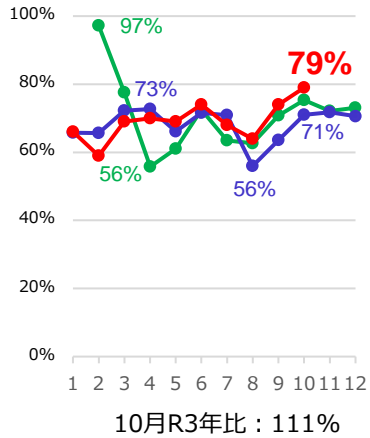
# 鹿児島県内の交通事業者の状況

## 輸送人員

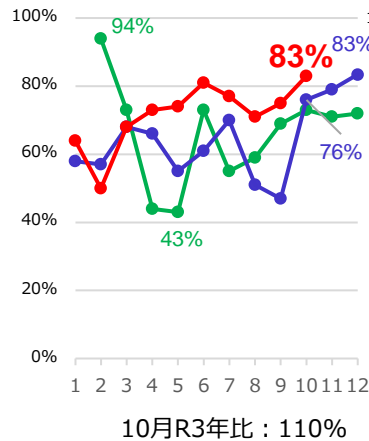
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

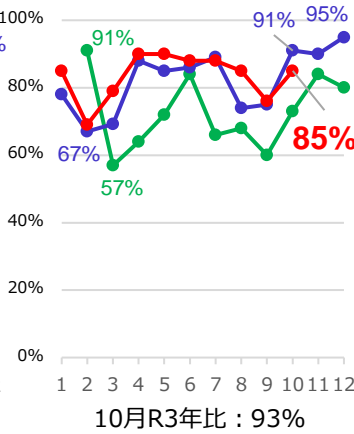
### 一般乗合バス (2社)



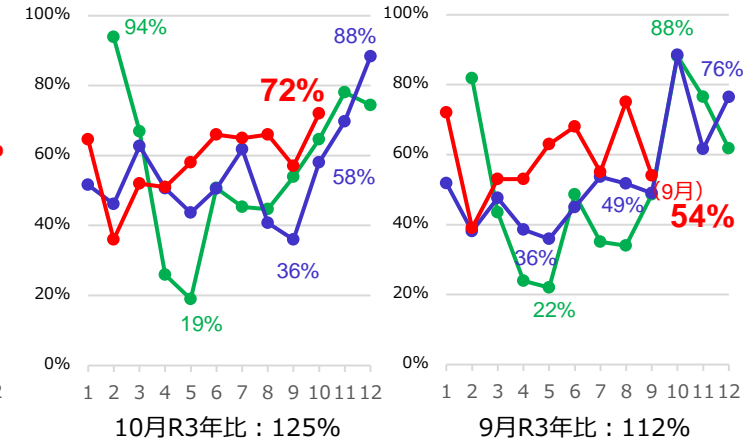
### タクシー (6社)



### 地域鉄道 (1社)



### 離島・観光航路 (2社) 長距離フェリー (1社) ※2

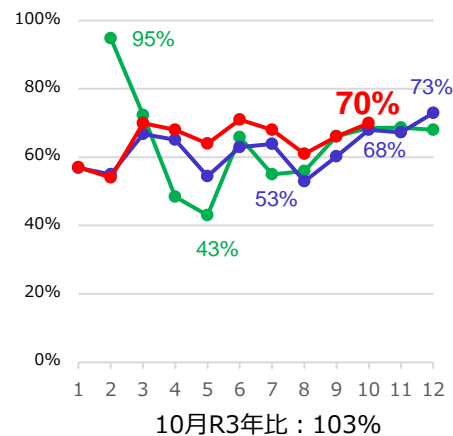


## 運送収入

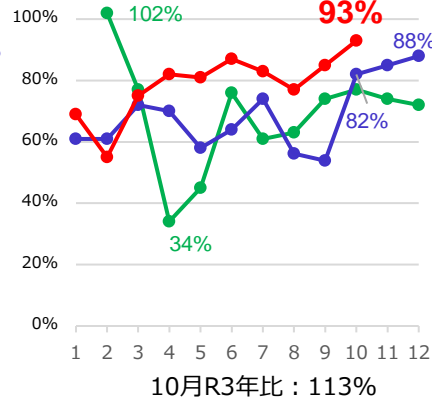
(R1年比)

緑線：R2/R1  
青線：R3/R1  
赤線：R4/R1

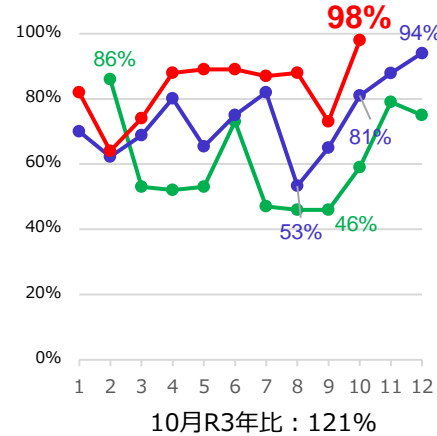
### 一般乗合バス (3社)



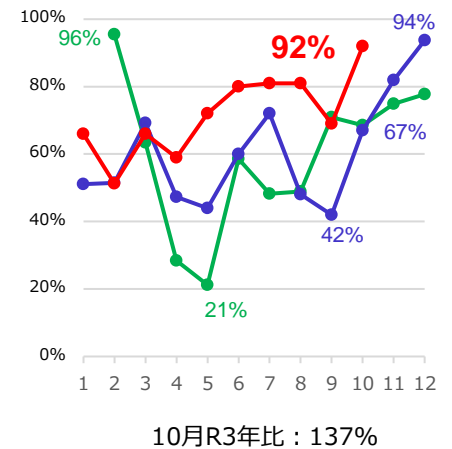
### タクシー (6社)



### 地域鉄道 (1社)



### 離島・観光航路 (1社) ※3

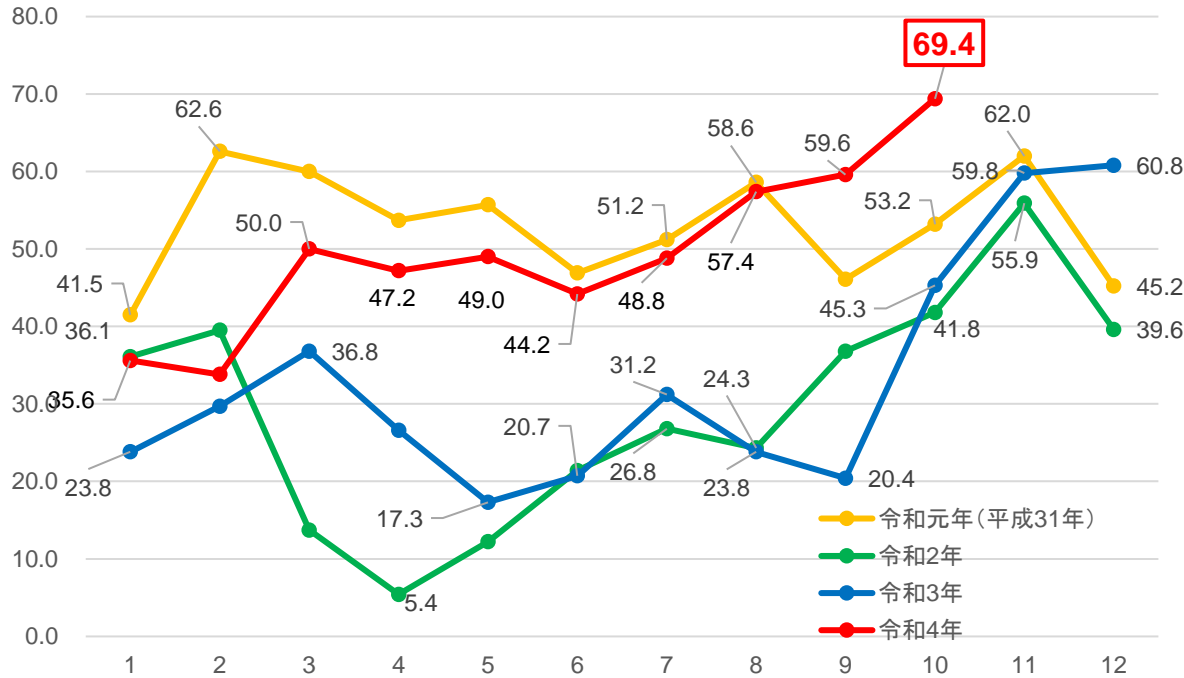


※1 暫定値の確定や追加報告の発生により、過去月のデータに（各月の記者会見時に公表したデータから）修正が生じている場合がある。  
 ※2 長距離フェリーのデータは「九州のうんゆ」からの引用。そのため、前月の実績が最新であり、また運送収入については「九州のうんゆ」で公開していないため、掲載していない。  
 ※3 離島・観光航路の運送収入のデータは、R1年度比の数値の2社平均値で算出している。  
 ※4 同月R3年比は、サンプル数を合わせて算出している。

# 九州の宿泊施設の状況（稼働指数）

- 令和4年10月の九州の宿泊施設の稼働指数（稼働状況が良い場合は上昇し、悪い場合は0に近づく指標※公益財団法人九州経済調査協会調べ）は、69.4と4ヶ月連続で上昇し、前年同月と比べ+24.1ptの上昇となった。
- 新型コロナウイルス感染症の第7波の影響が落ち着きを見せるとともに、10月11日より全国旅行支援の開始・水際対策の緩和などを受け、九州全県で前月から上昇し、コロナ禍前の令和元年10月の水準（53.2）を上回った。

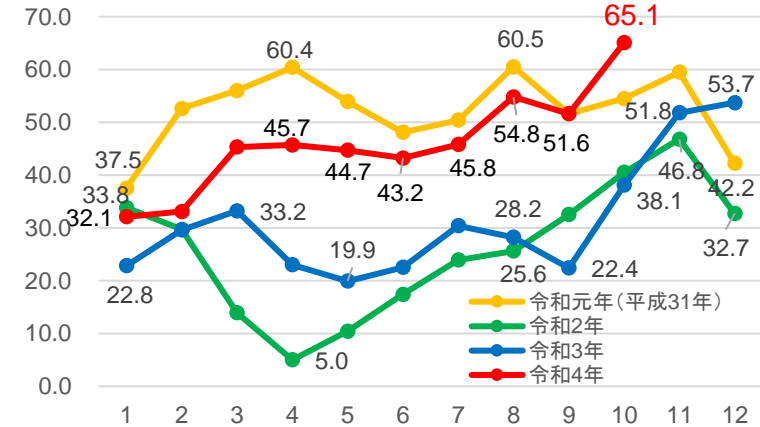
## 宿泊施設の稼働指数の推移【九州】



## 宿泊施設の稼働指数【九州各県】

県別	R1.10	R2.10	R3.10	R4.10
福岡	49.9	31.9	32.6	58.6
佐賀	54.3	60.2	57.6	77.2
長崎	56.7	54.6	51.5	76.2
熊本	57.9	39.4	44.1	77.1
大分	52.5	51.2	54.9	75.7
宮崎	52.3	47.1	59.2	78.0
鹿児島	60.8	47.5	58.3	78.2
九州	53.2	41.8	45.3	69.4
全国	54.5	40.5	38.0	65.1

## 宿泊施設の稼働指数の推移【全国】



※ 稼働指数の数値は、公益財団法人九州経済調査協会「DATASALAD」による。

なお、平成31年4月以降の算定式は、次のとおり。

$100 - \left( \frac{\text{当日の空室数} - \text{当日を含む過去730日の最小空室数}}{\text{当日を含む過去730日の最大空室数} - \text{当日を含む過去730日の最小空室数}} \right) * 100$